

設備紹介 - 自動燃焼装置付イオンクロマトグラフシステム

平成21年度財団法人JKAの自転車等機械工業振興補助事業により「自動燃焼装置付イオンクロマトグラフシステム」を設置しました。

本装置は、金属材料、高分子材料、各種工業材料や製品を燃焼し、捕集液に吸収されたイオン成分を測定します。

特にRoHS指令等で規制されている材料中の臭素化合物(臭素イオンとして)やイオン性物質の定量分析が可能となりました。

陰イオンの定量値が必要な場合はセンターまでご相談下さい。



概要

1. 品名: 自動燃焼装置付イオンクロマトグラフシステム
2. システム構成
自動燃焼装置(株式会社ヤナコ機器開発研究所製: 型式 SQ-5,HSU-35)
イオンクロマトグラフ(日本ダイオネクス株式会社製ICS-2100)
オートサンプラー、フラクションコレクター装備
3. サプレッサーおよび陰イオン測定用カラム常設
4. 検出器: 電気伝導度検出器

[事業概要はこちらをご覧ください](#)

掲載日付: 2010年03月10日